

□ □ □ □ □ □ □ □ □
公益社団法人 福岡県人権研究所
“りべらしおん” No. 54 (2023/7/26)
□ □ □ □ □ □ □ □ □

I <報告>

(1) 第70回北九州市人権フォーラム 21 市民講座・2023 年度啓発担当者のつどい

7月19日(水)「第70回北九州市人権フォーラム 21 市民講座・2023 年度啓発担当者のつどい」が北九州市立小倉南生涯学習センターで開催されました。100名以上の参加がありました。小西清則さん(元福岡県人権・同和教育研究協議会 会長)を講師に「公正公平な採用選考確立の取り組みと人権文化の創造」という講演でした。今年是全国高等学校(統一応募用紙)の制定(1973年)から50周年。小西さんは、制定前の会社所定の社用紙(会社の応募用紙)について出自、家庭環境、思想・信条等に関する記入項目などの問題点を指摘されました。そして、「公正公平な採用選考の確立をめざす広範取り組み」として①差別をなくし、人権を実現していくシステムの構築、②人権を実現していく学習の展開(学校、ハローワーク、企業における学習活動・啓発活動・合同学習会など)、③差別をなくし、人権実現していく行動の展開(高校生自身の「言わない、書かない」取り組み、地域の身元調査お断り運動)、また、一応募用紙の様式改善がなされていること、「善意が他者を傷つけることは多々ある→創造することの力の獲得を」「当事者(応募者)の思いを受け止めることからの取り組みを」という小西さんの体験も踏まえた講演でした。

*感想より～

○学校で、学んだことがしっかりと残っており「おかしい!」と気づける児童・生徒に育っていたエピソードであった。子どもたちにしっかりとひびいていけるような、教師の姿勢や心もちが大切であるとあらためて学んだ。

○今まで、うっすらとわかっていたことを具体的でわかりやすい例を示しながら説明していただいて、大変わかりやすかったです。生徒のために何ができるのかを考えさせられました。

(2) 松本治一郎・井元麟之研究会

第144回例会(2023年7月18日)は、松本治一郎への手紙の解説を行った。手紙は、①は、福岡県水平社委員長の梅津高次郎、②は、全水総本部で常任書記を務めた奈良県の草香一介の封書を一本ずつ、翻刻し内容を検討した。①の内容は、水平社同人が拘留されているので、保釈金を検事局に申請したが安すぎてできないとの回答なので、治一郎に保釈金を相談している。東京牛込弁天町から出している。②の内容は、草香が宿泊している石田秀一君の自転車店の経営が左に傾き、危機状態になっているので、治一郎に相談している。大阪浪速から出している。次回(145回例会)は、8月22日とした。治一郎への手紙を分担し、解説を進める予定。

II <お知らせ>

(1) 第40回九州地区部落解放史研究集会

日時: 7月27日(木) 13:30~16:30 (受付13:00~)

内容: 記念講演「水平社と同愛会——有馬頼寧の社会運動」

講師: 黒川みどりさん(静岡大学)

日時：7月28日(金) 9:10~12:00 (受付9:00~)

内容：九州各地域における水平社の活動

報告：関儀久さん(福岡県)、矢野治世美さん(熊本県)、中村久子さん(佐賀県)

参加資料代：1500円

会場：アバンセホール(佐賀県立男女共同参画センター／佐賀県立生涯学習センター)
(佐賀市天神3-2-11)

問合せ：佐賀部落解放研究所 0955-74-4639

(2) 水のアジア

日時：7月1日(土)~9月3日(日) 9:30~18:00

観覧料：一般1000円

会場：福岡アジア美術館 7F アジアギャラリー
(福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8F)

福岡アジア美術館：

<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/event/18036/>

(3) 第2回「公開人権講座」

日時：9月16日(土) 14:00~

内容：「全九州水平社創立100周年の歴史的意義」

講師：朝治武さん

会場：福岡県部落解放センター
(福岡市博多区千代1-29-12)

(4) 第16回筑前竹槍一揆ウォーク in 木屋瀬

日時：10月1日(日)10:00~15:30 (受付9:30~)

内容：講話「筑前竹槍一揆と木屋瀬」

講師：石瀧豊美さん

散策：木屋瀬みちの郷土史料館、木屋瀬宿

参加費：一般1500円 研究所会員1000円

会場：長崎街道木屋瀬宿記念館こやのせ座
(北九州市八幡西区木屋瀬3-16-26)

※8月31日(水)までにFAXまたはメールで要申込み(定員30名程度)

FAX 092-645-0387

メール info@f-jinken.com

問合せ：塚本博和 090-4999-0873

(5) 2023年度「啓発担当者のための人権講座」

日時：12月1日(金)13:00~16:30 (受付12:30~)

内容：演題(未定)

講師：横田耕一さん

(九州大学名誉教授、ブックレット菜の花11『人権とは何か』著者)

会場：福岡市立中央市民センターホール

(福岡市中央区赤坂 2-5-8)

・ イベント

<http://www.f-jinken.com/event.html>

・ 部落史部会

<http://www.f-jinken.com/activity/burakshi.html>

・ 教育部会

9月9日(土)「コロナ禍収束後における運動会の在り方～競技内容や時間設定, 保護者との連携を通して～」

<http://www.f-jinken.com/activity/kyoiku.html>

・ ジェンダー部会

9月3日(日)「森崎和江『匪俗の笛』を読む 学習会①」(講師:うりうひさこさん)

<http://www.f-jinken.com/activity/gender.html>

・ 外国人部会

<http://www.f-jinken.com/activity/gaikokujin.html>

・ 啓発部会

<http://www.f-jinken.com/activity/keihatsu.html>

・ 海外人権スタディツアー企画部会

<http://www.f-jinken.com/activity/kaigaistudy.html>

・ 部落問題部会

8月5日(土)

1、「絵本『いのちの花』の<詩>からイメージした感想画」(報告:角田幸一さん)

2、「井元麟之・その人と思想 ～第2回 西田事件～」(報告:貞永靖さん)

<http://www.f-jinken.com/activity/burakumondai.html>

・ 特別プロジェクト「松本治一郎・井元麟之」研究会

<http://www.f-jinken.com/activity/project1.html>

〔人権研究所 書籍販売〕

新刊『「寝た子」はネットで起こされる!?!—ネット人権侵害と部落差別—』(川口泰司著)

新刊・既刊のお求めはこちらから↓

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

当研究所 HP、コラム「羅針盤 PART II」

<http://www.f-jinken.com/index.html>

研究所フェイスブック

<https://www.facebook.com/fukuokajinkenken/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

info@f-jinken.com （登録解除はこちらから）

【公益社団法人福岡県人権研究所は、会員の会費で運営されています。】